



【教育目標】 小樽の未来をつくる北陵生の育成
【重点】 「15の春をみんなで考えよう」 ～小中一貫教育の継承と進化～

① 第2回学校運営協議会の開催について

第2回学校運営協議会が7月17日（木）に開催され、遠藤会長をはじめ、委員の北川さん、相嶋さん、堀渕さん、小鷹さんにご参加いただきました。また、令和7年6月1日付けで民生委員の前田妙子さんが新たに委員に任命され、今回から出席されました。

冒頭の校長の挨拶では1学期に入ってからの様子が伝えられ、学校生活全体では昨年度よりも徐々に落ち着きを取り戻していることや部活動の中体連での活躍、そして7月に実施した幼稚園実習で3年生が大きく成長している姿が見られたことなどが紹介されました。

② 第2回学校運営協議会の中で頂いたご意見等

遠藤会長からは進路学習や職業体験などのキャリア教育をより一層充実させてほしいことや将来の選択肢を広げるために勉強の大切さを伝えるとともに勉強から逃げない生徒を育ててほしいこと、何事にも挑戦し、失敗から成功体験を培う指導をしてほしいという意見をいただきました。また、委員の方からは今年度1年生で実施しているソーシャルスキルトレーニングについての質問があり、校長から事例集を使ってグループ課題を与え、ゲーム的な要素を取り入れながらコミュニケーション能力を身につけている実践が紹介されました。また、別の委員の方からも6月に実施した全校清掃活動では梅ヶ枝町や石山町では全体的にごみが少なかったが、生徒達が町会の方達と一緒に一生懸命ごみを拾っていたことやタバコのごみが多かったこと、今後も継続して地域一体となって清掃活動を実施していくことが確認されました。次年度は火ばさみを多くしてほしいというご意見も頂きました。

③ 通学路の危険箇所について

今年も委員のみなさんと通学路の危険箇所の共有をさせて頂きました。細い十字路やT字路はもちろんのこと、冬の梅源線が雪で狭くなること、豊川町での建築現場などの工事場所や中野植物園近くの倒壊した家屋など登下校で心配される場所があり、生徒に周知してほしいという意見を頂きました。今後も注意喚起だけではなく、委員の皆さんやPTAの皆さんと見守り活動もより一層充実していくことも確認されました。

コミュニティ・スクールの主な3つの機能

- ① 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- ② 学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べるができる。
- ③ 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。



